

「保育」の原点

今年、育児器具メーカー・アプリカの創業の地、大阪ミナミの「葛西商店」の跡地、東心斎橋旧清水町に松稲会の研修センターを設立することに決まりました。

我々の現在の事業は子供たちとお年寄りのためのお仕事、つまり保育と介護です。先々代葛西丑松が葛西製作所を起業してから約100年の月日が過ぎました。そこで、少し船場の歴史を調べてみることにしました。

船場といえばサントリーの創業者鳥井信治郎氏が13歳の時に「小西儀助商店」で丁稚として奉公したというのが有名です。商売のすべてをそこで勉強したと聞いています。

小西儀助商店の近くに「五代自転車店」というお店がありました。この自転車店は舶来品の自転車を集めた当時としてはハイカラな画期的なお店であったという

ことです。私の祖父葛西丑松も四日市から奉公に来ていて、五代自転車店に勤めていました。

ある日、和歌山から木のキャンパンをぶら下げた一人の少年が五代自転車店に奉公にやって来ました。その少年のキャンパンには母親の文字で「この子は船場に行くので皆様助けてやってください」と書いてあったと祖父から聞いています。この和歌山から来た少年は私の祖父と大変仲良しになりました。鳥井信治郎氏も後に「寿屋」（後のサントリー）を開業して色々な縁があつてこの少年を大層可愛がったそうです。

この少年こそが、後世「経営の神様」と呼ばれるようになる松下幸之助その人でありました。そして、当時色々な地から様々な人々が船場に奉公という形で集まり、一生懸命に働き、一生懸命夢を見て、また夢に向かって働いて日本に名を残すまでに切磋琢磨しました。そうさせ

文 葛西得男

text by Tokuo Kasai

た町、それが船場という町なのです。

船場には色々なドラマがあり、夢があり、多分、「商売の神様」がおられるのではないかとさえ思います。現在も鳥井信治郎氏の孫、サントリーの鳥井信吾氏、松下幸之助氏の孫、パナソニックの松下正幸氏、小西儀助商店（現コニシ株式会社）の小西哲夫氏とは親しくさせて頂いておりませんが、船場とは不思議な町であるというのが我々世代の思いであります。

町が偉大な先人たちを創り上げたと言っても過言ではないのです。そして、船場の偉人たちはお金儲けだけではなく「人を幸せにすること」を考えた結果、商売にも大成功を取めたのだと思える人々ばかりでした。

縁あつて船場の偉人といわれる人々の子孫たちから様々な創業者の心、言動を聞かせて頂く機会があり、商人と一括り

にするのは間違っているのではないかと
思うようになりました。

人の事を考え、地域の事を考え、さら
に国の事を考えるという大きさのよ
うなものを感じるのです。

「人の幸せ」を考えるとということが如何
に重要な事であり、そこそが船場の心
なのではないかと考えます。

本当に不思議な町だと思いました。



葛西製作所の創業者 葛西丑松

Profile

1950年12月8日大阪に生まれる。1972年、追手門学院大学卒業後、米国ボストンカレッジに留学。1975年に帰国後、アプリカ葛西に入社。営業部、副社長、社長を経て、1996年に社会福祉法人松稲会理事長に就任。松稲会は社会福祉法人として高齢者介護施設「アプリケア」と認可保育園マザーシップ保育園を運営している。アプリカ葛西副社長時代に国連UNEP環境計画のスペシャルアドバイザーとして子供たちのために地球環境問題を考えるプロジェクトに参画し、世界の賛同者と世界会議、イベント普及活動などを行いながらその人脈などを広げ現在に至る。

子どもたちに心を、
お年寄りに環境を

マザーシップが大切にすること

マザーシップでは、保育園がお子さんの成長にとって最もふさわしい生活の場であるよう、
3つのことを大切にします。

1.大切にします

質の高い保育環境の整備とあたたかいかわり

2.大切にします

保育のパートナーとしての保護者の皆さんとの協働

3.大切にします

地域社会のさまざまな人々との出会いや社会資源の活用



松稲会は、子どもたちとお年寄りにやさしい社会をつくるため、高齢者介護施設アプリケアとマザーシップ保育園を運営しています。

社会福祉法人 松稲会

〒558-0021 大阪市住吉区浅香1丁目8番38号
TEL: 06-6696-1177 (代)
FAX: 06-6696-1273
E-MAIL: info@apricare.com http://www.apricare.com

マザーシップ船場保育園

〒541-0058 大阪市中央区南久宝寺町2-1-9 船場メディカルビル2F
TEL: 06-4964-0717
FAX: 06-4964-0710

●マザーシップ船場東保育園 ●マザーシップ新梅田保育園
●マザーシップ西宮北口保育園 ●マザーシップ保育園森の家